

高等部だより

岡山大学教育学部

附属特別支援学校高等部

5月号

令和6年 5月1日(水)



4/20懇談・訓練にご参加ありがとうございました!

学部懇談では、岡本が話をうまくまとめられず、最後時間切れとなってしまい、全てを伝えきれず大変失礼いたしました。学部懇談でお伝えした内容のまとめと、お伝えできなかった内容について、以下に記しています。ご確認ください。

・お伝えした内容(聞いたけどよく分からなかった等、ご不明な点がありましたら、遠慮なくお尋ねください)

- ①高等部の教育について:学校教育目標と、高等部の重点について
- ②授業時数の確保について:年間の予定と7月22日(月)について(B下校・昼食は業者弁当)
- ③学習参観日について:年間の予定と参観日以外の参観について
- ④登下校について:登校時間・下校時刻、遅刻の場合の手続き、自力での登下校について
- ⑤通学について:自力通学開始の手順、自転車通学時のヘルメット着用等について
- ⑥保護者との連絡について:連絡帳の活用について
- ⑦一斉メールについて

・お伝えできなかった内容

①自立活動の抽出指導について:

自立活動の指導は全ての児童生徒に対して、学校における全ての活動の中で、関わる全ての教師によって行われています。その中で、個別の指導がより適していると思われる児童生徒には、発達支援室の教員が抽出指導という形での指導も行っています。対象の児童生徒は毎年、各部教員全員で相談して決定し、対象となった方には、5月末~6月ごろにお知らせします。

②宗教がルーツの事柄について:

クリスマスやハロウィンなどの内容を、季節の行事として学習の中で、話題にしたり掲示物づくり等で取り扱ったりする可能性があります。気になることがありましたら、お知らせください。

③その他:(実はこれが一番お伝えしたかった内容かもしれません)

今年入学された保護者の皆様も生徒本人と同じくらい、あるいはそれ以上に、高等部生活に対して不安や心配な気持ちをもっておられるのではないかと思います。特に卒業後の進路を決めていかねばならないことへの焦りや、でもよく分からないことだらけでどうしたらいいのという思いを強くもたれているのではないかと思います。2年生・3年生の保護者の皆様も、入学当初ほどではないにしろ、不安や焦りはあることと思います。でも、大丈夫です。これまで卒業していった全ての卒業生も保護者の方も同じだったのです。そして、満足度や継続の度合いは様々ではありますが、ほとんどの方が進路を決め、移行することができています。

目の前のことをひとつひとつクリアしながら、将来の姿を思い描くということ、本人・家族・学校としっかり話をすること、これをやっていけばよいのです。保護者の皆様同士でもいろいろとお話してみてください。思いを語り合うことで、心が軽くなることもあるかと思います。

そして、進路を決定し、移行していくまでの過程で、保護者の皆様には現場実習に係る通勤練習、面接、参観、反省会、進路懇談等、多くの時間を割いていただくことになろうかと思います。いろいろとお忙しいとは思いますが、お子様の大切な進路決定のため、ご理解とご協力のほどよろしく願いいたします。

